

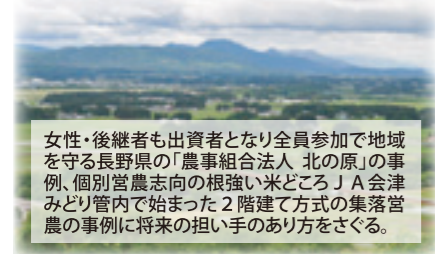
農村は、TPPにも、アベノミクスにもだまされない！ 農家・農村主導の地域づくり、営農のあり方をみんなで考えよう！

DVD 集落営農支援シリーズ

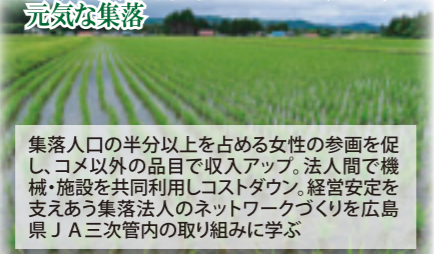
地域再生編 JA 全中企画・楠本雅弘監修 定価 24,000円

地域再生を担う集落営農とは？将来への話し合い、法人連携、地域貢献活動等、農家の実践とJA・行政による支援体制の両面から描く。

- 10年後のムラと田んぼを守るには？
2階建て方式で進める集落営農の話し合い
- 集落法人とJAが描く
地域営農戦略女性の力と法人間連携で
元気な集落
- 「地域貢献型」へ進化する集落営農
地域ぐるみで育む希望の拠りどころ



女性・後継者も出資者となり全員参加で地域を守る長野県の「農事組合法人 北の原」の事例、個別営農志向の根強い米どころJA会津みどり管内で始まった2階建て方式の集落営農の事例に将来の担い手のあり方をさぐる。



集落人口の半分以上を占める女性の参画を促し、コメ以外の品目で収入アップ。法人間で機械・施設を共同利用しコストダウン。経営安定を支えあう集落法人のネットワークづくりを広島県JA三次管内の取り組みに学ぶ。

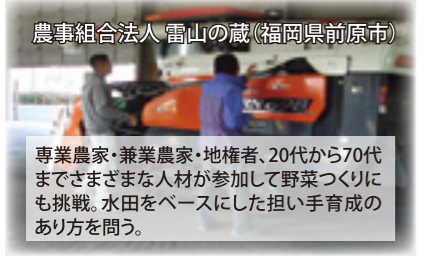


農業生産のみならず農村生活に欠かせない集落機能の維持・回復に取り組む「地域貢献型集落営農」、島根県浜田市農林業支援センター、(農)ひやころう波佐(浜田市)、(有)グリーンワーク(出雲市)ほか。

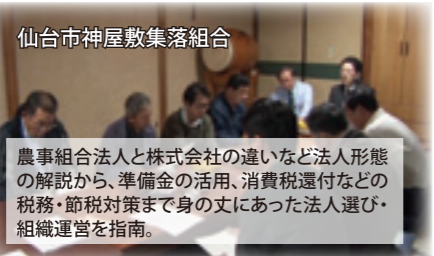
法人化編 JA 全中企画・森剛一監修・楠本雅弘編集協力 定価 24,000円

経営の手段としての法人化にスポットをあて、地域(ムラ)が求める「担い手」像から集落営農の法人化のあり方をさぐる。

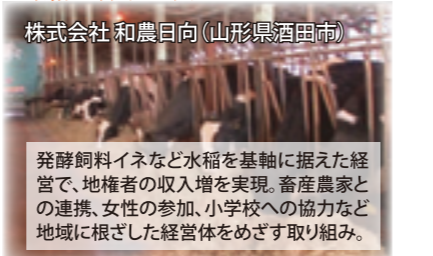
- 法人化で何をめざすか？
集落の将来を水田とともに
- どのような法人を選ぶのか？
農家のための法人設立講座
- 元気な集落をつくる法人へ
集落の将来を水田とともに



農事組合法人 雷山の蔵(福岡県前原市)
専業農家・兼業農家・地権者、20代から70代までさまざまな人材が参加して野菜づくりに挑戦。水田をベースにした担い手育成のあり方を問う。



仙台市神屋敷集落組合
農事組合法人と株式会社の違いなど法人形態の解説から、準備金の活用、消費税還付などの税務・節税対策まで身の丈にあった法人選び・組織運営を指南。

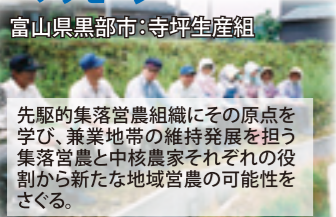


株式会社和農日向(山形県酒田市)
発酵飼料イネなど水稲を軸に据えた経営で、地権者の収入増を実現。畜産農家との連携、女性の参加、小学校への協力など地域に根ざした経営体をめざす取り組み。

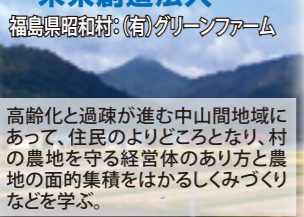
事例編 JA 全中企画・楠本雅弘監修 定価 32,000円

集落営農の組織化について様々な事例を紹介。地域の实情に合わせた集落営農組織のエリア設定と合意形成、担い手づくりのあり方を学ぶ。

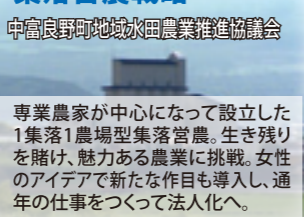
- 集落営農先進地からの
メッセージ
- 農地とムラを守る
未来創造法人
- 大型農家が元気になる
集落営農戦略
- 地域で育てる広域担い
手法人



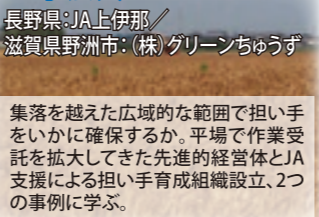
富山県黒部市:寺坪生産組
先駆的集落営農組織にその原点を学び、兼業地帯の維持発展を担う集落営農と中核農家それぞれの役割から新たな地域営農の可能性をさぐる。



福島県昭和村:(有)グリーンファーム
高齢化と過疎が進む中山間地域にあって、住民のよりどころとなり、村の農地を守る経営体のあり方と農地の面的集積をはかるしくみづくりなどを学ぶ。



中富良野町地域水田農業推進協議会
専業農家が中心になって設立した1集落1農場型集落営農。生き残りを賭け、魅力ある農業に挑戦。女性アイデアで新たな作目も導入し、通年の仕事をつつて法人化へ。



長野県:JA上伊那 / 滋賀県野洲市:(株)グリーンちゅうぞう
集落を越えた広域的な範囲で担い手いかに確保するか。平場で作業受託を拡大してきた先進的経営体とJA支援による担い手育成組織設立、2つの事例に学ぶ。

DVD 語ろう!つくろう!農業の未来を!

JA 全中企画 22分 定価 8,400円
農家・JA・行政が共に地域社会と農業の将来像を描くための学習映像。

- プロローグ 地域営農ビジョンの目的、話し合い項目、進め方
- JA支店をベースにした地域営農ビジョン
(水田平場地帯 岩手県 JAいわて花巻)
 - 果樹地帯での地域営農ビジョン
(果樹地帯 愛媛県西予市 伊津農地ヘルパー組合(株))
 - 地域の暮らしを守る地域営農ビジョン
(中山間地域 広島県東広島市(農)ファーム・おた)
- エピローグ 結いの精神、農村文化を原点に(岩手県 都南地域営農組合ほか)

DVD 知っていますか? TPPの大まちがい

ナビゲーター <解説>: 鈴木宣弘(東京大学大学院教授)
定価 8,400円 35分
徹底した情報隠し、農漁村のみならず医療、食、地域経済全般におよぶ危機。TPPで経済成長など推進論の間違い、ウソを暴く。

★むら・まちづくり総合誌

季刊地域

A4変型、144頁 ●定価 900円 ●年間 3,600円(年4冊/3・6・9・12月)

地域の再生と創造のための課題と解決策を現場に学び、実践につなげる実用・オピニオン誌。



季刊地域15号より

今、安倍政権は成長戦略と称して「世界一、企業が活躍しやすい国を目指す」と公言しています。企業が活躍しさえすれば、日本がよくなる、地域の抱える諸矛盾も解決に向かう、いずれ農村も潤う……という主張のようですが、かなり能天気な論理に思えます。

季刊地域15号(二〇一三年秋号)で「農家・農村は、企業とどうつきあうか」を特集してみて、中央の政治や財界がイメージする「企業の農業参入像(6次産業化像)」と、地方での実態とはかなりかけ離れているというところが実感できました。なにせ、参入企業の7割は赤字が現実。せっかく設備投資をしても回収の目途も立たず、4年で撤退という企業も珍しくありません。

そんななかで、そこそこうまくいくための条件は何か? 今回の「季刊地域」の記事では、限界集落が集落の意志でメガソーラーのベンチャー企業を誘致する話や、6次

産業化の際にどうやって農家が価格決定権を持てるかについての意見、また農業参入したイトーヨーカ堂農場のレポートなども掲載しました。共通して見えてきたのは、農家・農村が主導権を持つてリードする連携関係。農家の側も、企業の販売力や資金力・ブランド力を活用して、上手な連携をしたいたしたたかにねらっています。政府や財界の思い描くとは違う「農村と企業の関係」が、これからの地域を変えていきそうです。

季刊地域15号にはその他にも、イノシシやシカ、の皮・角・肉利用の特集、ふるさと納税で5500万円もの資金を集め、米販売する町の記事、全国に広がる「木の駅」などのC材市場の話、日本国憲法についての意見ほか、さまざまな話題が満載です。

バックナンバー

- 14号 ●農村はアベノミクスにだまされない
- 13号 ●地あぶら・廃油・ガソリンスタンド
- 12号 ●薪で元気になる
- 11号 ●地エネ時代 農村力発電いよいよ
- 10号 ●「人・農地プラン」を農家減らしのプランにしない
- 9号 ●耕作放棄地と楽しくつきあう
- 8号 ●後継者が育つ農産物直売所
- 7号 ●いまこそ農村力発電

●『季刊地域』公式サイト⇒ <http://kikanchiiki.net/>



<p>農文協ブックレット</p> <p>アベノミクスと日本の論点 成長戦略から成熟戦略へ 840円</p> <p>米韓FTAの反国民的、売国的内容を厳しく指摘し、TPP参加に警鐘を鳴らした邦訳書。</p>	<p>脱原発の大義 地域破壊の歴史に終止符を 840円</p> <p>原発なき地域の自立した経済やエネルギー資源の活用を語り、これからの筋道を明らかにする。</p>	<p>TPP反対の大義 TPPと日本の論点 840円</p> <p>被災者の尊厳を踏みしめる新自由主義的復興論批判</p>	<p>よくわかるTPP48の まちがい 840円</p> <p>TPPを推進する側の論拠、主張を48項目に整理し、そのまちがいを一つひとつ丁寧に解説。</p>
---	--	---	---

多様な担い手を応援！
 施肥・土づくり、防除、栽培・飼育技術から販売戦略・食品加工まで

本邦最高、最大の農業大百科 農業総覧・農業技術大系

4つの課題に答える

1 おいしい、健康・機能性の高い作物をつくるー 施肥・土づくりの差が販売・経営に直結

塩基バランス（石灰、苦土、カリ）を整える施肥改善から堆肥活用、米ぬかなど身近な有機物資源利用、海水やカキガラなど「海のミネラル」活用など、いろんな工夫が広がっている。



堆肥・有機マルチ

2 地域資源活用、低コストの循環型農業で、安全・安心をアピールする

●畜糞尿などの地域資源の活用／食品カスなどの飼肥料利用／天敵を活かす減農薬・総合防除
 ●レンゲ、菜の花など地力を高める景観作物／水鳥がくる冬期湛水田、水田・山地放牧などの農村空間づくり



ナスのハウスの周囲に大麦・小麦、ムギクビレアブラムシがびっしりついて、それを食べる天敵もたくさん定着。

3 品目の多様化、転作・加工も含めた経営展開で産直・直売をにぎやかに

作物編では黒ダイズ、エゴマ、ダツタンソバ、野菜編ではニガウリ、カラピーマン、ギョウジャニンニク、コシアブラなど、果樹編ではブルーベリー、イチジク、ヤマブドウ、マンゴーなど、人気品目・有望品目の品種・栽培技術情報を次々に追加充実。



あつという間に広がった小株サイズのミズナ

4 多様な担い手が活躍する栽培のしくみづくり

年をとってもやれる小力技術や新規就農にむく技術も次々生み出されている。



脚立不用、モモの低樹高栽培（八名流）イチゴのウネ立てっぱなし栽培



執筆陣5000人、掲載農家事例2500
 栽培技術、施肥・土づくり、防除から食品加工まで

施肥・土づくり

土壌施肥編

全8巻11分冊 定価137,500円

- 第1巻●土壌の働きと根圏環境
- 第2巻●作物の栄養と生育
- 第3巻●土壌の性質と活用
- 第4巻●土壌診断・生育診断
- 第5巻Ⅰ●土壌管理・土壌病害①
- 第5巻Ⅱ●土壌管理・土壌病害②
- 第6巻Ⅰ●施肥の原理と施肥技術①
- 第6巻Ⅱ●施肥の原理と施肥技術②
- 第7巻Ⅰ●各種肥料・資材の特性と利用①
- 第7巻Ⅱ●各種肥料・資材の特性と利用②
- 第8巻●実際家の施肥と土づくり

防除

原色病害虫診断防除編

全9巻11分冊 定価137,500円

- 第1巻●普通作物
- 第2巻Ⅰ●野菜（果菜：ナス科ほか）
- 第2巻Ⅱ●野菜（果菜：キュウリほか）
- 第3巻Ⅰ●野菜（葉菜類：ハクサイ・アブラナ科）
- 第3巻Ⅱ●野菜（葉菜類：ネギ類）
- 第4巻●野菜（根菜類：イモ・マメ）
- 第5巻●果樹（ミカン・リンゴ）
- 第6巻●果樹（ブドウ・ナシ・モモ）
- 第7巻●果樹（カキ・クリほか）
- 第8巻●特用作物・桑・飼料作物
- 第9巻●花・雑草（水田雑草・畑地雑草）

病害虫防除・資材編

全11巻 定価115,500円

- 第1巻●普通作物（イネ、ムギ、マメ）
- 第2巻●野菜（果菜）
- 第3巻●野菜（葉菜、マメ）
- 第4巻●野菜（根菜、イモ）
- 第5巻●果樹（カンキツ・リンゴ）
- 第6巻●果樹（ブドウ・ナシ・モモ）
- 第7巻●果樹（カキ・クリ・その他）
- 第8巻●花卉・花木
- 第9巻●特用・特産・飼料作物、雑草
- 第10巻●防除資材便覧
- 第11巻●土着天敵・天敵資材

花卉病害虫診断編

全7巻 定価87,500円

- 第1巻●草花①（1・2年草、宿根草）
- 第2巻●草花②（1・2年草、宿根草）
- 第3巻●草花③（1・2年草、宿根草）
- 第4巻●シクラメン／球根類
- 第5巻●ラン／観葉植物／多肉植物・サボテン／シバ
- 第6巻●花木・庭木・緑化樹①
- 第7巻●花木・庭木・緑化樹②

栽培・飼育技術

作物編

全8巻9分冊 定価112,500円

- 第1巻●イネ（日本の稲作、生理・生態）
- 第2巻Ⅰ●イネ（基本技術編）①
- 第2巻Ⅱ●イネ（基本技術編）②
- 第3巻●イネ（精農家の技術）
- 第4巻●畑作基本編・ムギ
- 第5巻●ジャガイモ・サツマイモ
- 第6巻●ダイズ・アズキ・ラッカセイ
- 第7巻●トモロコシ・オカボ・ナタネ・雑穀類
- 第8巻●水田の多面的利用

畜産編

全8巻9分冊 定価112,500円

- 第1巻●畜産基本編・馬
- 第2巻Ⅰ●乳牛①
- 第2巻Ⅱ●乳牛②
- 第3巻●肉牛
- 第4巻●豚
- 第5巻●採卵鶏・ブロイラー
- 第6巻●中小家畜
- 第7巻●飼料作物
- 第8巻●環境対策

果樹編

全8巻9分冊 定価112,500円

- 第1巻Ⅰ●カンキツ
- 第1巻Ⅱ●リンゴ
- 第2巻●ブドウ
- 第3巻●ナシ・西洋ナシ
- 第4巻●カキ・ビワ・オウトウ
- 第5巻●クリ・イチジク・クルミ・キウイ
- 第6巻●モモ・ウメ・スモモ・ブルーベリー・アンズ
- 第7巻●特産果樹
- 第8巻●共通技術

野菜編

全12巻13分冊 定価162,500円

- 第1巻●キュウリ
- 第2巻●トマト
- 第3巻●イチゴ
- 第4巻●メロン類・スイカ
- 第5巻●ナス・ピーマン・シトウ・トウガラシ・カボチャ
- 第6巻●レタス・セルリー・ハナヤサイ
- 第7巻●キャベツ・ハクサイ・ホウレンソウ・ツケナ類
- 第8巻Ⅰ●ネギ・ニンニク・ニラ・ワケギ類
- 第8巻Ⅱ●タマネギ・アスパラガス
- 第9巻●ダイコン・ニンジン・カブ・ゴボウ
- 第10巻●マメ類・イモ類・レンコン
- 第11巻●特産野菜・地方品種
- 第12巻●共通技術・先端技術

花卉編

全12巻 定価150,000円

- 第1巻●生長・開花とその調節
- 第2巻●土・施肥・水管理
- 第3巻●環境要素とその制御
- 第4巻●経営戦略／品質／緑化
- 第5巻●育苗／苗生産／パイテク活用／花壇苗
- 第6巻●キク（クリサンセム）
- 第7巻●カーネーション（ダイアンサス）／バラ
- 第8巻●1,2年草（124種）
- 第9巻●宿根草（165種）
- 第10巻●シクラメン／球根類（80種）
- 第11巻●花木／観葉植物（150種）
- 第12巻●ラン／サボテン／多肉植物（90種）／ハーブ類（47種）

食品加工

食品加工総覧

全12巻 定価150,000円

- 第1巻●地域・経営戦略と制度活用
- 第2巻●販売戦略／生産・経営管理
- 第3巻●加工共通技術
- 第4巻●米飯、もち、麺、パンなど
- 第5巻●漬物、惣菜、豆腐、納豆、缶詰、乾燥食品、飲料
- 第6巻●乳・肉・卵製品、水産製品
- 第7巻●味噌、醤油、調味料、油脂、酒類、菓子、ジャム
- 第8巻●食品以外の加工品
- 第9巻●穀類、雑穀、マメ類、イモ類、油脂類
- 第10巻●野菜、山菜、その他草本植物
- 第11巻●果樹、樹木
- 第12巻●畜産、水産、昆虫・非食品資源

★シリーズ最新農業技術★

全6編 各6,000円／年1回 野菜、作物、果樹、花卉、畜産、土壌施肥の6分野、それぞれの重要課題と技術・経営情報に焦点を絞り年1回刊行。

土壌施肥

- vol.5 土壌病害を防ぐー 土壌還元消毒、高接ぎ木法ほかー
- vol.4 東日本大震災の農地汚染に挑む
- vol.3 緑肥ーリピングマルチ、カバークロープ、草生栽培ほか
- vol.2 堆肥を活かす
- vol.1 農業に頼らない土壌病害対策／畜糞・生ゴミ活用

作物

- vol.5 転作ダイズの増収技術ー10a当たり300kg超へ
- vol.4 イネの直播栽培ー育苗・移植作業の省力、作期分散で規模拡大
- vol.3 新規需要米・飼料イネ、米粉
- vol.2 省力イネづくり最前線ー疎植、直播、抑草
- vol.1 低コスト省力で拓く水田活用新時代ー省耕起・直播・緑肥、ナタネ・雑穀ほか

野菜

- vol.5 イチゴ 促成栽培の新技術 生理・生態、環境調節、品種、高設栽培
- vol.4 新規就農者、直売経営の人氣野菜
- vol.3 トマト オランダ・日本の超多収技術／ナス 授粉作業不要の単為結果性品種
- vol.2 ニンニク・サトイモ・アスパラガス・ニガウリ…元氣な野菜の高品質・安定技術
- vol.1 国産野菜は頑張る！

畜産

- vol.6 肉牛の行動制御ー飼育管理・環境の改善、省力化
- vol.5 アニマルウェルフェア
- vol.4 もっと牛肉を！ーおいしさ評価と健康価値でアピール
- vol.3 乳牛を健全・健康に飼うー生産獣医療、カウコンフォート、削減ほか
- vol.2 飼料イネで自給力アップ
- vol.1 飼料高騰時代を乗り切る！飼料イネ、放牧、残渣活用

果樹

- vol.6 新しい経営づくりの栽培、技術、品種
- vol.5 有望品種・低コスト栽培・園地再生
- vol.4 用途が広がった植物調整剤 新発想の道具と機械・省力栽培法
- vol.3 トップ生産者16人の技術と経営
- vol.2 新たな需要を開拓！期待の新品種
- vol.1 楽して稼げる！施設・低樹高栽培ほか

花卉

- vol.5 切り花で新境地をひらくアジサイ、ダリア、ランキュラス、ユーストマ
- vol.4 香りと新花色の魅力で消費者をひきつける
- vol.3 「日持ち保証販売」で変わる小売現場と栽培技術
- vol.2 花の魅力を高めて新しい需要をつくる
- vol.1 脱不況、省エネの新技術と品目・品種選び

異常気象にも負けない！

基本から応用まで、より実践的な内容で農家を応援！農文協の大事典シリーズとお茶の本

New ★2013年11月刊

肉牛大事典

—飼育の基本から最新研究まで—

農文協編 B5判 1140頁 定価 21,000円

農文協では読者とともに畜産経営の安定化をはかるため、一九七〇年『農業技術大系 畜産編』を刊行した。全7巻の完結後は加除式の利点を最大限活かして、新しい技術の動向や実践を追った。その追録は二〇一三年時点で第32号を重ねている。今回その畜産編のうち「第3巻 肉牛」を再編し、一冊にまとめたのが本書『肉牛大事典』である。

先達者たちが究めた飼育の基本から、現在第一線が挑んでいる最新の研究まで、総勢約100名の専門家が執筆。家畜改良事業団と主産地20道県による最新の種雄牛情報、枝肉



成績が安定的にアップする牛群改良法、脂肪交雑と増体を両立させながら牛が健全に飼える栄養管理、国産の魅力が大きくアピールできる牛肉のおいしさ評価と健康価値、地域の風土を守り育てる小規模移動放牧など。

生産現場での、よりいっそうの飼育改善、経営改善のために、またわが国の肉牛生産のさらなる発展のために、ぜひ本書をお役立ていただきたい。



第2巻 牛との信頼関係を築くマシニング法
第3巻 肉牛の健康とおいしさ評価

草地・飼料作物大事典

栽培・調製と利用・飼料イネ・飼料資源活用

農文協編 B5判 1120頁 定価 21,000円

草地・飼料生産の基礎から実際まで約百人の専門家が執筆。飼料イネ、飼料資源の利用も詳述。



酪農大事典

生理・飼育技術・環境管理

農文協編 B5判・1204頁 定価 21,000円

乳牛の生理から最新技術、飼育の実際まで約90人の専門家が執筆。放牧、低投入酪農まで網羅。



New 10年ぶり、待望の新刊！ 茶の未来を拓く、関係者必携

新版 茶の機能

—ヒト試験から分かった新たな役割—

B5判並製・592頁 定価7,350円

企画：公益社団法人 日本茶業中央会 編集：衛藤英男・富田勲・榛村純一・伊勢村護・原征彦・横越英彦・山本(前田)万里 製作協力：社団法人 静岡県茶業会議所 発行：一般社団法人 農山漁村文化協会



3000年飲まれている、養生に欠かせない「薬」—飲み続けることで効果を発揮

お茶の健康機能性について次々と新たな発見がされている。試験管やマウス段階での評価を越えて、ヒトの臨床研究や疫学調査も多く進み、がん、糖尿病、メタボ、認知症、インフルエンザなどに茶がどう効くかが明らかになってきた。機能性を高めた品種開発や茶を活用した商品も広まった。本書は学術書だが、記事ごとについて要約を讀むだけでも茶の機能性研究の動向がうかがえる。お茶による健康長寿を推進する上で、研究者のみならず茶業関係者必携の本。



茶大百科 全2巻

B5判/オールカラー 各巻約900頁 農文協編 セット定価 49,000円

研究者から生産者、茶インストラクター、茶業界リーダーまで、180余名が叢智を結集。転換期を迎えた茶生産を支援し、日本茶文化を未来に引き継ぐ。

- 第1巻 ● 歴史・文化 / 品質・機能性 / 品種 / 製茶
- 第2巻 ● 栽培の基礎 / 栽培技術 / 生産者事例



大石貞男著作集 全5巻

A5判上製 セット定価 22,300円

地域や産地に軸足を置いた研究と指導、思索を實踐し、多くの著作を残した元静岡県茶業試験場長の著作を集大成。茶業の原点に立ち返って、未来をよむための視点と技術のあり方を学ぶ必携の書。

- 第1巻 ● 日本茶業発達史
- 第2巻 ● 静岡県茶産地史
- 第3巻 ● 茶の栽培と製造 I
- 第4巻 ● 茶の栽培と製造 II
- 第5巻 ● 茶随想集成



大事典シリーズ



畜産環境対策大事典 第2版
農文協編 15,000円

家畜排泄物処理法に対応。尿汚染水、悪臭などの最新処理技術から売れる堆肥づくりと品質評価、バイオガスなど新利用まで。

有機廃棄物資源化大事典
農文協編 15,750円

オガクズや剪定枝葉などの植物残渣、食品残渣、生ゴミ、下水汚泥等の優良堆肥化も方法と実例を解説。環境創造型農業確立への実践技術の集大成。



環境保全型農業大事典 全2巻
農文協編 30,000円

食の安全への不安、環境破壊への反省から世界に広がる環境保全型農業。本来的な持続性・環境創造型農業確立への実践技術の集大成。



肥料・土づくり資材大事典
農文協編 20,000円

環境に配慮した高品質を実現。緩効性肥料、有機JASで使える資材、民間資材、時化成肥料、用土まで。



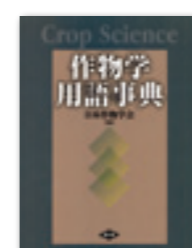
土壌診断・生育診断大事典
農文協編 20,000円

家畜糞尿を活かし、ムダなく肥料を効かせ、生産物の健康・流通価値もアップできる実用事典。



最新農業技術事典
農業・生物系特定産業技術研究機構編 38,000円

農業生産技術から食の安全安心、経営、流通地域づくり、国際関係まで重要語14,000語を網羅、精鋭研究者100名が総力執筆。



作物学用語事典
日本作物学会編 15,750円

調査・研究に必要となる基礎的な用語や知識、知見を定義し、各用語を関連づけて理解できるように解説。和名と英名の索引付。

地域生物資源活用大事典
藤巻宏責任編集 20,000円

動植物、きのこ、微生物など希少、未利用資源の生物特性、栽培・飼育法、問い合わせ先案内。



天敵大事典 生態と利用
農文協編 15,000円

ハチやクモ、菌類など市販天敵資材と土着天敵190種の生態や保護・活用・飼育法などを詳細に解説。



農薬・防除便覧
農文協編 21,000円

専用のオンラインサービスで最新の登録情報やフオロ。薬剤選定のコンテンツも充実。農薬がわかり、選んで使える決版。